

平成24年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議
関東東海・土壌肥料部会秋季研究会 開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議 関東東海土壌肥料部会長
中央農業総合研究センター 土壌肥料研究領域長
加藤 直人

1. 趣旨

東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、農地・農畜産物が放射性物質で汚染され、関東東海の広い範囲において、土壌モニタリングや農畜産物の汚染検査、汚染低減対策が実施されている。そこで、今後も長期にわたる汚染が懸念される放射性セシウムの除去・低減を図る技術の開発状況と課題について検討する。

2. 開催日時： 平成24年10月4日（木）13時～10月5日（金）12時

3. 開催場所： 研究会（1日目）ザ・クレストホテル立川
〒190-0022 東京都立川市錦町 1-12-1 （TEL042-521-1111）
現地検討会（2日目）東京農工大学・植物工場等（府中市）

4. 検討事項：「農地の放射性セシウムの除去・低減に関する技術開発の現状と課題」

- 1) NaI によるセシウム分析法について（仮題）（農研機構食総研・等々力 節子）
- 2) 農研機構における放射性セシウムの除去・低減に関する取組（仮題）（農研機構本部・木村 武）
- 3) 茶樹・茶園における放射性セシウム動態と移行低減技術
 - （1）野菜茶業研究所における取組（農研機構野茶研・野中 邦彦）
 - （2）県における取組
 - ア 静岡県（静岡県農林技術研究所・松本 昌直）
 - イ 神奈川県（神奈川県農業技術センター・白木 与志也）
- 4) 総合討議

5. 参集範囲

関東東海地域各都県行政・普及・試験研究機関、農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、大学、民間企業、(独)農林水産消費安全技術センター、(独)農業環境技術研究所、(独)農研機構、その他部会長が認めるもの

6. 連絡先

(独)農研機構中央農業総合研究センター 土壌肥料研究領域 上席研究員 高橋 茂
(TEL : 029-838-8827、E-mail : shigeru@affrc.go.jp)
東京都農林総合研究センター 生産環境科 土壌肥料担当 主任 松浦 里江
(TEL : 042-528-0508、E-mail : rie-maruta@tdfaff.com)

7. その他

参加・宿泊申込み等については、東京都農林総合研究センターより別途連絡する。